



2021年 10月
茨城学習センターだより 第79号

もくじ

巻頭言	1
学位記授与式	2
卒業生メッセージ	3
名誉学生表彰	4
学習奨励賞	5
入学者の集い・プロジェクト	6
システムWAKABAの利用方法	7
事務室からのお知らせ	8~9
ライブラリー講演会	10
スケジュール	11
募集案内	12

発行 放送大学茨城学習センター

〒310-0056 茨城県水戸市文京2-1-1 (茨城大学構内)
TEL: 029-228-0683 FAX: 029-228-0685

人との出会いを大切に

茨城学習センター客員教授
茨城キリスト教大学看護学部 教授

辻 容子



茨城学習センターでは、「健康生活について考えよう」というテーマでゼミを行っています。ゼミ生が生活で体験したことや考えていることはどのような意味をなしているのか等、現在の生活からより健康的な時間を過ごせるよう、ゼミ生との語り合いを大切にしています。人生経験が豊富なゼミ生の皆さんから学ぶことも多く、共有する時間を重ねるごとに学生・教員の枠を超え、参加者が笑顔あるひと時を過ごし、ゼミ終了後には自分らしい生活を過ごせるように成長している様子が伺えます。

私が担当する「看護学」は、赤ちゃんから高齢者まで幅広い年齢の方を対象とします。学生は多くの分野を学修し、単位取得をもって国家試験を受験できます。また、教員は看護師・保健師・助産師などの国家資格を取得後、病院や保健センター等で臨床経験を重ねた後、大学院で学びを深め教員になる方が多いです。臨床経験から得たことは、教科書の言葉では伝えきれない看護実践を、事例を通してより具体的に伝えることができるのです。

臨床では患者さんや医療スタッフをはじめ、多くの人との出会いを経験しました。いまは、大学では学生と過ごし、学生実習指導では病院や高齢者施設で患者さんや利用者さんとの出会いがあります。コロナ禍においては、実習施設の受け入れの対応に力を注ぎ、学びの場や学修方法を検討しています。教員は感染予防対策として、臨地実習内容を調整する中、学生達は例年よりも短い臨地実習時間の中から獲得したい内容を考え、臨地で学修できる感謝の思いを胸に、患者さんに看護を提供できる有難さを実習内容から伺えました。実習指導に引率する教員としては、例年にも増して学生の学修姿勢が頼もしく、学生のできる力を実感しています。

「看護」は、人に触れて技術を提供する機会から、人とのつながりを深めることができます。隣にいる方が様子がおかしい、元気がないと察した時に、自分のことをもどかしいと感じた方へ・・・そんな経験をした時に、体のことを理解し、その方に必要なことを共に考え、支援する力を養うことのできる「看護学」は奥深くて面白いです。

ご卒業 おめでとうございます

10月3日(日)に、令和3年度第1学期卒業生に対する「学位記授与式」が、茨城学習センターにおいて挙行されました。学位記の授与、佐藤和夫所長の式辞に続き、学位記授与者代表の堀井信治様から謝辞が述べられ、36名の学部生が卒業となりました。

生活と福祉コース	8名
心理と教育コース	10名
社会と産業コース	3名
人間と文化コース	4名
情報コース	7名
自然と環境コース	4名
合計	36名



謝辞

卒業生代表

堀井 信治

このたびは卒業生のために学位記授与式を開催していただきありがとうございました。コロナ禍の状況で、センター長はじめ教職員、関係者の多くの皆様のご尽力とご努力で開催されたことを素直に喜ぶ次第です。また、家族も含む多くの方に支えられ卒業を迎えられたこと、ここに深く感謝申し上げます。誠にありがとうございました。

私は、多くの学生と同様に働きながら卒業となりました。この間、企業や組織に籍をおいていたわけで、世の中の変化は早く、対応するためには多くの知識や能力発揮が求められ、企業内教育や独学だけでは迷いがありました。放送大学との出会いで多くの知識、情報を横断的に得ることができ、キャリアの幅が向上したと思います。

科目を受講して知らなかった内容を理解できた時の喜び、面接授業で講師の先生が短期間で熱心に講義していただく姿勢に感謝と感動いたしました。総じて学んだことは、自らが「学ぼうとする姿勢と一歩踏み出す行動力」の大切さです。今まで学ぶ楽しさを教えてくれた放送大学で、今後も生涯学習をつづけてまいります。

学習センターと学生の皆様の益々のご発展とご健勝を祈願して謝辞といたします。



卒業生からのメッセージ

看護師として勤務している私が大学に入学して、仕事と勉学を共に両立して卒業することが出来たのは、放送大学独自の学習方法が自分の生活にマッチしていたからだと思います。今後は放送大学で学んだ新たな視点で患者様と接し、自身のキャリアアップを目標にしていきたいと考えています。放送大学関係者の皆様には心から御礼申し上げます。

生活と福祉コース

遠山 祥平

私が編入したのは、6年前です。仕事、家事、育児に追われながらも講義はとても楽しいものでした。気になる参考文献があれば入手して読み、日常に還元しました。休学した時期もありましたが、大学関係者の方に相談にのってもらいながら無事卒業できることを心から感謝しております。

心理と教育コース

黒澤 美香

放送大学へ入学したのは今から3年前、放送大学卒業生である母からの入学勧誘があったからです。私の母は大の勉強好きであり放送大学が大好きで、何度も卒業と再入学を繰り返し、いわゆる『グランドスラム』を達成した強者です。40代の半ばを過ぎ、日常では仕事もあって子育てもあり忙しくしていましたが、母の「何かを学び知識を増やしていく」という姿勢を見て、自分も頑張って勉強してみようと奮起しました。

勉強すること試験を受けることが数十年ぶりであり、全てが新鮮でした。特に面接授業は教室で先生と対面して授業を受けるため、リアルに学生を感じることが出来て楽しかったです。

素晴らしい学びの機会を与えていただき、本当にありがとうございました。

人間と文化コース

佐藤 由美子



名誉学生表彰

放送大学では、教養学部全コース(又は専攻)を卒業した全科履修生の方で、人物、学習態度が良好で特に優秀な学業成績を修めたと認められる学生に対し、「放送大学名誉学生」の称号をお贈りし、表彰状及び副賞の授与を行っております。この度、影山稔さん、堀井信治さんが全6コースを終えられ、名誉学生の称号を付与されました。その栄光と喜びを称え、心よりお祝い申し上げます。



修士選科生
影山 稔

このたび名誉学生の称号を頂き、誠にありがとうございます。ご指導頂きました諸先生、職員の方々に心から感謝申し上げます。

放送大学は、関心のある科目を自由に選択し、自分に都合のよい時間、場所で学習できるなどの利点があります。長期間にわたり楽しく学習を継続できたのは、この教育システムのおかげです。さらに、印刷教材の参考文献で興味あるものを読むことで学習を深め、それまで関心のなかった心理学や日本古典文学などに視野を広げる切っ掛けを得ることができました。一方、趣味としての山歩きを通じて山岳をめぐる思想に関心を持ち、その一端を卒業研究にまとめた経験は、以後の学習研究指針の貴重な資になりました。

「学びの心が青春」という言葉もありますが、今後も青春の心持ちで研究目標をもって学習を続けてゆきたいと思います。



修士選科生
堀井 信治

このたび学部全6コースを卒業し、名誉学生の称号をいただき誠にありがとうございます。延べ21年間在籍し、職業人として学んでまいりました。これまで継続的に学べたのは、知りたい気持ちと、誰に気兼ねなく学べる環境があり、更に学習奨励賞受賞に後押しされ、60歳代で学部卒業を考えるようになり、何とか間に合いました。自身の気持ちの変化は、学ぶ楽しさを知り得たことです。

放送大学は、科目数も豊富で新しい情報もあり、専攻以外に横断的に学べる「知識のテーマパーク」の様で、新たな発想や柔軟性を導き出す原動力になりました。今後も、新たな知識の扉を拓いていくことに期待し、放送大学で生涯学習として継続していきたいと存じます。

学習奨励賞 表彰

学習への高い志と絶えまぬ努力に敬意を示し称えるとともに、これからもますますご活躍されることを祈念し、10月3日(日)茨城学習センターにて、学習奨励賞の表彰式を開催いたしました。表彰は、学部または大学院の3コース(プログラム)以上を卒業・修了された方に行い、卒業・修了されたコース・プログラム数に応じて、茨城の山々の標高にちなみ、『八溝賞』『筑波賞』『神峰賞』の愛称名を付しています。



卒業コース(専攻)数または
修了プログラム数が3, 4, 5回に
達した学生を表彰いたします。

卒業または
修了回数

愛称名

5回以上... 八溝賞
4回 筑波賞
3回 神峰賞



八溝賞

宇佐美 陽さん 廣木 勉さん

筑波賞

菊地 喜陸さん 藤崎 勝夫さん
太田 義一さん 田代 寛さん

神峰賞

飯田 智子さん 小室 和子さん
西野 保さん 三ツ泉 忠男さん
住谷 光男さん

ご入学おめでとうございます

昨年と同様、新型コロナウイルス感染症拡大防止の為、「入学者の集い」と、学友同窓会による「祝賀茶話会」は、残念ながら中止になりましたが、令和3年度第2学期は、学部学生303名、大学院生20名の、併せて323名の方々が茨城学習センター所属学生として入学され、新たなスタートが始まりました。

学 部	
学生種別	入学者数
全科履修生	68名
選科履修生	103名
科目履修生	132名
合 計	303名

大 学 院	
学生種別	入学者数
修士選科生	15名
修士科目生	5名
合 計	20名

未来環境クラブによる 学長裁量経費プロジェクト



「未来環境クラブ」は2015年に設立され、持続可能な社会の実現や地域環境の問題について月1回の例会で、座学での環境問題発表や環境改善に取り組む地域施設の見学会をしています。2019年には放送大学が全国の学習センターに募っていた学長裁量経費によるプロジェクトに「パートナーシップでよりよい未来環境を!!」と題して応募し、採択されました。当初は単年度の予定で茨城県立図書館の展示ルームを借り、クラブ員が作成した環境改善のためのポスターの発表やソーラークッカーなど各種の自然エネルギーを活用した機材の展示と実演を行ないました。

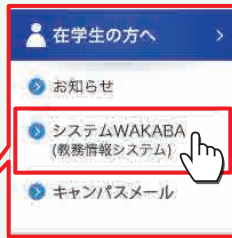
さらに私の発案で翌年には「環境カルタ」の制作を目指して応募したところ、このアイデアも採択されました。この年は読み札までしか出来ませんでした。今年も継続して採択されましたので茨城県立水戸第二高等学校の先生や生徒さんのご協力を得て絵札も含めた「環境カルタ」の完成を目指しています。

川村優一（未来環境クラブ会長）



システム WAKABA の利用方法

まずは
ログイン

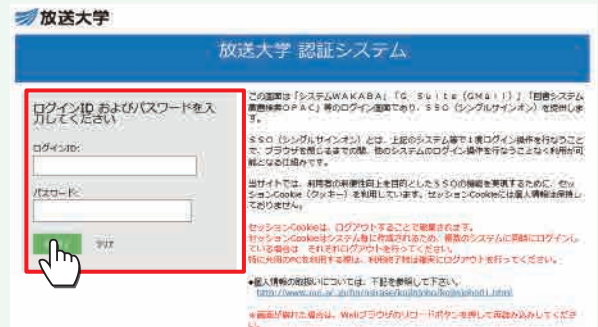


放送大学ホームページ
 > 在学生の方へ
 > システム WAKABA (新教務情報システム)
 > [ログイン] をクリック

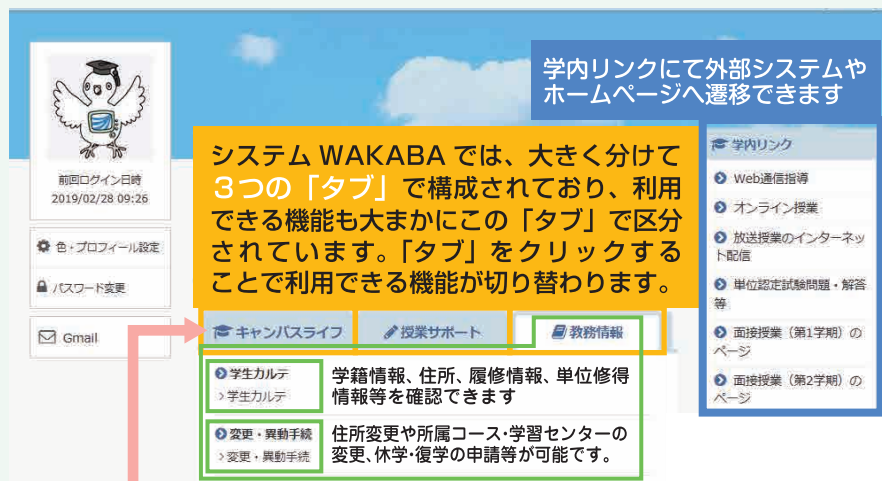


ログイン ID、パスワードを入力し
 [ログイン] をクリック

ログイン ID 及び
 パスワードは
 入学許可証に
 記載されています



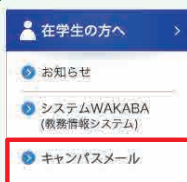
システム
WAKABA の
ページ



詳細な『操作マニュアル』については、
 「キャンパスライフ」タブ
 →「附属施設・情報システム」をクリック
 →「システム WAKABA 学生用マニュアル」
 にありますので、

困ったことがあった場合には、
 まずは『操作マニュアル』で
 ご確認ください。

キャンパス
メールの確認



学生全員にメールアドレスが付与されています。本部と学習センターからの連絡を随時送付していますので定期的に確認してください。

メールアドレス
 学生番号 (ハイフン除く) @campus.ouj.ac.jp

事務室からのお知らせ

『学生生活の栞』には、放送大学で学ぶにあたっての方法、留意事項、諸手続きをはじめ、学習センターの利用方法や課外活動等についての詳細が記載されています。学生生活を送るうえで疑問点が生じた時には、随時ご参照ください。



学生証の交付について

『学生生活の栞』 学 部 P18 ～
大学院 P24 ～

学生証の交付は、茨城学習センターの2階事務室窓口で行っています。
単位認定試験受験や視聴学習室の利用の際に必要ですので、必ず受け取りに来てください。

- 令和3年10月に新規入学・再入学・継続入学された方
→入学許可書をご持参ください
- 有効期限切れとなった学生証をお持ちの在学生の方
→期限切れの学生証をご持参ください
(有効期限は全科履修生：2年間
選科履修生：1年間
科目履修生：半年間です)



出願時に写真を提出していない方は、「写真票」(学生生活の栞巻末)に必要な事項を記入の上 本部学生課へ提出してください。ご自身でシステム WAKABA の「学生カルテ」から登録することもできます。写真の登録手続きを行っていない方は、学生証を交付できませんのでご注意ください。

証明書の発行について

『学生生活の栞』 学 部 P103 ～
大学院 P91 ～

●事務室窓口での申請

『学生生活の栞』巻末にある「諸証明書交付願」(様式9または10)に必要な事項を記入し、学習センター事務室窓口にて、手数料(1通につき200円)を添えて申請してください。

※「諸証明書交付願」は、システム WAKABA からダウンロードできます。

●郵送による申請

郵送での申請は、以下のものを同封して学習センターまで送付してください。

- ①諸証明書交付願
- ②手数料(1通につき200円) ※郵便局で必要な手数料分の「郵便定額小為替証書」を購入し同封または現金書留にてご郵送ください。
- ③返信用封筒(長形3号封筒 120mm×235mm に宛名明記、切手を貼付したもの)
返信用切手 証明書1通→84円 2通→94円

※証明書の種類によって、発行に時間が掛かるものがあります。発行日数を考慮し、余裕を持って申請してください。

※現在教員免許状を持っている方で、上位または他教科等の教員免許状を申請する場合は、『教員免許状申請用証明書』と記入されている「諸証明書交付願」(様式10)で申請してください。(「諸証明書交付願」の様式は2種類ありますので、間違いのないよう注意してください。)

※感染症防止の観点からできる限り郵送による交付をご利用ください。

学割証の発行について

『学生生活の栞』学 院 P128 ~
大学院 P115 ~

全科履修生及び修士全科生は、自宅から学習センターまたは大学本部に通学する場合や、面接授業を受講する場合、単位認定試験の受験等において、学生旅客運賃割引証(学割証等)の交付を受けることができます。学割証等発行願に必要な事項を記入し、学習センター事務室窓口にて申請してください。

※個人的な用務等の利用は認められませんのでご注意ください。

※教養学部卒業研究や大学院修士全科生が研究指導のため移動する場合等については、指導教員から指示(許可)があったことを示す書類が必要です。

通信指導の提出について

『学生生活の栞』学 院 P67 ~
大学院 P64 ~

提出期間(2021年度第2学期)

【郵 送】11月16日(火)～11月30日(火)本部必着

【インターネット】11月9日(火)10:00～11月30日(火)17:00

通信指導が未提出または不合格の方は、単位認定試験を受験できませんのでご注意ください。通信指導を提出すると、その添削結果と自習型解答・解説が12月末～1月上旬にそれぞれ別々に送られてきます。以下の未着期限までに届かない場合は、大学本部(TEL: 043-276-5111(総合受付))に連絡してください。

未着期限

自習型解答・解説 : 12月22日(水)

択一式科目(併用式科目の択一部分) : 1月7日(金)

記述式科目(併用式科目の記述部分) : 1月17日(月)

単位認定試験について

『学生生活の栞』学 院 P70 ~
大学院 P67 ~

単位認定試験は、原則として所属学習センターでの受験となりますが、転勤・転居等やむを得ない事情の場合は、所属学習センター以外での受験が可能です。受験センターの変更手続きが必要となりますので、期間内に「単位認定試験受験センター変更願」(『学生生活の栞』巻末)を提出するか、システム WAKABA で早めに手続きを済ませてください。変更手続きをされても、受験を希望する学習センターの収容人員の状況によっては変更できない場合があります。受験センターの変更は「学期単位」で、「試験日毎」の変更はできません。

※但し、2021年度2学期単位認定試験については、新型コロナウイルス感染症の状況により、2021年度1学期単位認定試験と同様に、試験会場での受験ではなく、自宅受験にて実施いたします。詳しくは郵便や大学ホームページ、システム WAKABA 等で順次お知らせしますので、必ずご確認ください。

【単位認定試験期間】

2022年1月14日(金)～1月21日(金)消印有効

※授業科目案内やシステム WAKABA の時間割等でお知らせしていた試験日程とは異なりますので期間をお間違えのないようご注意ください。

ライブラリー 講演会

場 所 / 茨城県立図書館 視聴覚ホール

時 間 / 14:00 ~ 16:00

11月7日(日)

ミヒャエル・エンデ の貨幣観

岩手大学准教授

川村 和宏

映画『ネバーエンディング・ストーリー』の原作となった『はてしない物語』や『モモ』といった児童文学を描いた作家として日本でも知られるドイツの作家ミヒャエル・エンデは晩年貨幣の問題に取り組んでいました。この講演会ではエンデの手紙を参考にしながら、その作品に描き込まれた貨幣観について考えます。エンデやゲーテの作品にも目を向けつつ、貨幣と富や欲望といった問題について考えてみましょう。



12月18日(土)

ソクラテスと ヒューマニズム

茨城学習センター客員教授
茨城大学名誉教授

渡邊 邦夫

ソクラテスは「良心の人」とされますが、現代の哲学者ギーチはプラトン『エウテプロン』から、ソクラテスは人間の人権のために頑張ったある同時代の若い人の考えを、頑迷な老人の身分差別的偏見に基づいて、詭弁的議論で論駁した人にすぎないと言います。ギーチは興味深い説を述べています。しかしソクラテスはその若い人と対照的に、難しい局面で万人のために実際に動く方法を知っていました。したがってかれこそ人類規模のヒューマニズム確立の貢献者だということを説明します。

2022年

2月19日(土)

カウンセリングは、 判断とは無縁な絶対的 受容から始まる

茨城学習センター客員教授
茨城キリスト教大学
特任教授

渡邊 孝憲

カウンセリングによって、来談者が抱えている問題は解決するのでしょうか。解決するとすればどのようにしてなのでしょう。私はカウンセラーが来談者の話を批判・非難・否定せずに、また同意や賛同もせずに、まずは絶対的に受容することから始まると考えています。それは、来談者の言っていることが正しいか間違っているかを判断することとも全く無縁なことです。そういうものがわずかでも顔を出すとき、カウンセリングは百害あって一利なしとなります。



3月12日(土)

果樹の品種改良による ブランド力の強化

茨城学習センター客員教授
茨城大学教授

井上 栄一

ぶどう「シャインマスカット」など、日本の果樹品種の多くは国や県などの公的機関によって品種改良が進められています。従来の品種改良では生産性の向上に主眼が置かれていましたが、最近は消費者に訴求する果実の品質や利用特性などの改良も精力的に進められており、商品としてのブランド力や国際的競争力の向上に寄与しています。本講演では、身近な果樹の品種改良の背景と最新の成果についてわかりやすく説明します。

..... スケジュール

11月

- 6日(土) 大学院(博士後期)入試〈第2次選考(面接)〉
- 7日(日) ライブラリー講演会(川村 和宏 先生)
- 9日(火) 第2学期通信指導提出開始(～11/30 ※Webによる提出の場合)
- 13日(土) 大学院(修士全科)入試〈第2次選考(面接)〉
- 14日(日) 大学院(修士全科)入試〈第2次選考(面接)〉
- 16日(火) 第2学期通信指導提出開始(～11/30 ※郵送による提出の場合)
- 22日(月) 教員免許更新講習〔冬期〕受付終了
- 23日(火) 臨時閉所日
- 25日(木) 第1学期募集要項配布開始
第1学期出願受付開始【第1回】(～2/28)
- 27日(土) 臨時閉所日(茨城大学推薦入試)

12月

- 18日(土) ライブラリー講演会(渡邊 邦夫 先生)
- 28日(火) 臨時閉所日
- 29日(水)

1月

- 3日(金) 閉所日(年末年始休日)
- 11日(火) 臨時閉所日
- 14日(金) 令和3年度2学期単位認定試験(～1/21)
- 中旬 通信指導結果返送・試験通知【受験票】
- 15日(土) 臨時閉所日(大学入学共通テスト)
- 16日(日)

2月

- 13日(日) 令和4年度第1学期科目登録受付開始(～2/27 ※郵送の場合)
令和4年度第1学期科目登録受付期間(～2/28 ※Webの場合)
- 19日(土) ライブラリー講演会(渡邊 孝憲 先生)
- 25日(金) 臨時閉所日(茨城大学入試・前期)
- 26日(土)
- 28日(月) 令和4年度第1学期入学出願受付終了【第1回】

3月

- 1日(月) 令和4年度第1学期入学出願受付開始【第2回】(～3月中旬予定)
- 3日(木) 教員免許更新講習〔冬期〕修了認定試験期間(～3/15)
- 12日(土) ライブラリー講演会(井上 栄一 先生)
臨時閉所日(茨城大学入試・後期)
- 下旬 学位授与式
- 22日(火) 臨時閉所日

2022 年度第 1 学期

入学生を 募集します

パンフレットを同封しています!!!
ご家族、ご友人、お知り合いの方に
ご紹介ください



2022 年度第 1 学期 教養学部・大学院（修士選科生・修士科目生）「学生募集要項」は、HP または学習センターに電話等で連絡いただければ無料でご本人宛にお送りします。

- ・ HP <https://www.sc.ouj.ac.jp/center/ibaraki/>
- ・ TEL 029-228-0683（茨城学習センター事務室）

☆「個別相談」は、随時行っていますので、お気軽にお電話ください。

第 1 回出願期間

2021 年 11 月 26 日（金）
～ 2022 年 2 月 28 日（月）

第 2 回出願期間

2022 年 3 月 1 日（火）
～ 2022 年 3 月 15 日（火）



茨城学習センターだより「ふむふむ」
2021 年 10 月 第 79 号